

# 2026 高知陸上競技協会が派遣する四国・全国大会の選手選考基準

## ○ 国民スポーツ大会

### 1 指定大会と選考対象となる競技会

国スポに出場しようとする者は、高知陸協が指定する下記の選考会(実施種目に留意)のいずれかに必ず参加し、出場資格を取得しなければならない。(日本スポーツ協会から参加資格の特例措置を与えられた選手は除く。また、成年および少年の部の300mについては、予選会の100m・200m・300m・400mのいずれかの出場、少年の部の300mHについては、予選会の200m・300m・400m・110mH/100mH・300mH・400mHのいずれかの出場で出場資格を得ることができる。)

少年種別に該当する者は、第3次選考会には必ず出場しなければならない。但し、A標準記録突破者については、病気・故障等の正当な理由がある場合はこの限りでない。(該当種目への申込は必ずすること)

- ・ 第1次国スポ選考会(高知陸上競技カーニバル)
- ・ 第2次国スポ選考会(高知県陸上競技選手権大会)
- ・ 第3次国スポ選考会(国民スポーツ大会高知県選手選考会)

### 2 記録の突破者及びその他選考基準となる条件等

国スポ選手の選考は、前項1の資格取得者の中から、次の標準記録突破者(A標準及びB標準)及びその他選考基準となる条件を考慮して候補者を選考する。(標準記録は年度初めにHPに掲載する)

(1) 別に定めるA標準記録(原則として、前年度日本ランキング(日本・高校・中学)50傑相当の記録)の突破者を優先して選考する。但し、突破者が複数いる場合は強化普及委員会で選考する。

(2) 上記(1)の次に、別に定めるB標準記録の突破者および少年種別については第3次国スポ選考会で1位となった選手を優先して選考する。

(3) その他選考となる条件

- ア 成年 将来指導者として期待できる選手
- イ 少年A 進学、就職等により競技を継続し、将来期待できる選手
- ウ 少年B 強化指定選手等で将来期待できる選手

(4) 男女のリレーメンバーについては、強化普及委員会で参加人員枠を考慮して選考する。

### 3 その他

(1) 前項1、2の中から条件を満たした選手を強化普及委員会で選考し、理事会の承認を得た後、(公財)高知県スポーツ協会に推薦する。

(2) 国スポ選考会で優勝しても候補選手になるとは限らない。

## ○ 四国陸上競技選手権大会

- 1 高知県陸上競技選手権大会の**各種目1位**の選手を選考する。
- 2 上記選手を除くランキング上位者を選考する。(中学・高校生は当年度。一般については昨年度ランキングも参考とする。県外在住の高知県登録選手で四国選手権に出場する意思のある選手は、**第3次国スポ選考会開始まで**に、シーズン最高記録を高知陸協事務局までメールもしくは郵送で報告すること。報告がなければ、ランキングの対象にならないことがある。
- 3 出場を辞退する選手が出た場合は、強化普及委員会で選考する。

## ○ 都道府県対抗男子駅伝大会

- 1 11/29(日)の長距離記録会を最終選考レースとして中学・高校生の候補選手を決定する。
  - ・中学生・高校生ともに記録上位選手による候補選手決定レースを設定し、その中で中学生の上位1名、高校生の上位2名を候補選手として決定する。
  - ・候補選手決定レースに出場する選手についてはその年のレベルを考慮して、標準記録を設ける。
- 2 項目1以外の選手については中学・高校・一般ともに、該当年度の4月1日から11/29(日)高知県中長距離記録会までの選考対象種目による記録上位者より選手を選考する。ただし、中学、高校は9月以降の記録を対象にする。また、一般は当該年度の各種大会結果の結果も踏まえ、総合的に判断する。
  - ・選考種目の成績とは次の種目を基本に考える。
    - ・一般 5000m 10000m 10km 20km ハーフマラソン
    - ・高校 5000m ・中学 3000m
- 3 中学・高校生は、9月以前に設定した標準記録(中学校8'55" ランキング120位相当・高校14'30" ランキング300位相当)を突破、もしくは全中、インターハイで決勝進出の選手については項目2との比較の上、選考の対象とする。
- 4 中学生・高校生は候補選手とは別に各1名補欠選手を選考する。補欠選手の選考は、上記選考基準をもとにおこない、候補選手の次点に当たるものを選出する。
- 5 候補選手に選ばれた選手は特別な理由がない限りスタッフの指定する練習会や合宿に参加する義務を負う。また、候補選手決定レースに参加する選手は、大会参加の意思があるものとみなし、候補選手又は補欠選手に選考された場合、原則辞退はできない。

## ○ 都道府県対抗女子駅伝大会

- 1 選考については下記の標準記録を設定し、突破者の中から優先的に先行する。
  - 一般・高校 3000m 9分40秒 5000m 17分05秒
  - 中学 3000m 10分00秒標準記録突破者が多数の場合、記録上位を優先的に選考する。
- 2 中学生は、11/29(日)の中長距離記録会(3000m)の上位者及び同日のレースまでのトラック競技の記録上位者から選考する。高校・一般はともに、11/29(日)の中長距離記録会終了後に行われる選考レースの上位者及び同日のレースまでのトラック競技の記録上位者から選考する。
- 3 トラック競技の記録とは次の種目を基本に考える。
  - ・一般 5000m及び10000m
  - ・高校 3000m及び5000m
  - ・中学 3000m

## ○ U16日本陸上競技選手権大会

- 1 男子（100m・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投）、女子（100m・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投）は、日本陸連が設定した参加資格に該当する者。（記録と対象となる期日は、日本陸連のホームページで確認すること）※赤字は本年度追加種目(都道府県代表種目からU16種目に変更)
- 2 男子（110mJH・ジャベリックスロー）、女子（110mYH・ジャベリックスロー）は、2026年4月1日から四国中学総体終了時点の公認記録で、各種目のランキング1位の選手を推薦する。1位の選手が辞退した場合は、2位以降の選手とする。ただし、本競技会申し込み種目の選手内で選考を行い、申し込みのない選手は選考の対象としない。なお、選手選考は高知陸上競技協会が行う。
- 3 男子（150m・1000m）、女子（150m・1000m）は、U16日本陸上競技選手権大会高知県選考会で1位の選手を推薦する。1位の選手が辞退した場合は、2位以降の選手とする。
  - (1) 同着の場合は、予選の記録上位者とする。（参考記録も認める）
  - (2) 予選記録も同じ場合は、150mは100mと200m、1000mは800mの2025年4月1日からU16日本陸上競技選手権大会高知県選考会までの記録をスコアリングテーブルで比較し、上位の者を選考する。
  - (3) (2) も同じ場合は、U16日本陸上競技選手権大会高知県選考会中に選考レースを行う。